# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 08-162238 (43)Date of publication of application: 21.06.1996

H01R 33/76 (51)Int CL H01L 23/32 H01R 13/24 H01R 23/68

(21)Application number: 06-298145 (71)Applicant: JAPAN AVIATION ELECTRON IND

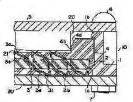
LTD

(72)Inventor · KASHIWAGI SHIGERII (22)Date of filing: 01.12.1994

## (54) SOCKET CONNECTOR FOR PACKAGE

(57)Abstract

PURPOSE: To make thickness of the whole of a socket connector for a package thin, make connection simple. make replacement of the contact easy and prevent short circuit caused by contacting of contacts themselves. CONSTITUTION: An assembly 10 is formed by assembling a base 1, a middle 2, a contact 3, and an assembly cover 4. The contact 3 is sandwiched between the assembly cover 4 and the base 1, and supported with the middle (an insulator) 2 for integration. In the assembly cover 4, each of a plurality of contacts 3 is insulated, a contact 3a for a solder ball 21 at one end of each contact 3 is arranged in a line and the solder ball 21 of a package 20 is aligned to the contact 3a for the solder ball. In the base 1, each of a plurality of contacts 3 is insulated, a contact 3b for a board had at the other end of each contact 3 is arranged in a line, and the base 1 is brought into contact with a board pad 31 of a board 31.



#### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

28.10.1996

Date of sending the examiner's decision of

rejection

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 2857838 [Date of registration] 04.12.1998

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's

decision of rejection]
[Date of extinction of right]

04.12.2004

(51) Int.Cl.6

# (19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

FΙ

庁内整理番号

## (11)特許出願公開番号

# 特開平8-162238

(43)公開日 平成8年(1996)6月21日

技術表示箇所

(01) 1110-01		man a man a	771 2300 2010 0					200000	
H01R	33/76		7354-5B						
H01L	23/32	A							
H01R	13/24								
	23/68	D	6901-5B						
				審查請求	未請求	請求項の数	4 OL	(全 :	5 頁)
(21)出願番号		特願平6-298145		(71)出願人	000231073 日本航空電子工業株式会社				
(22)出願日		Wrb c 4= (1004) 10 i			空電丁工業体 渋谷区道玄坂		ALO H		
		平成6年(1994)12月1日		(72)発明者			1 1 H21	価と写	
				(12)光明省		戍 渋谷区道玄坂	1 7 8 01	M C E	п+
						灰谷 D 迪 S 必 子工業株式会		金り写	口本
				(74) (DTW 1				47)	
				(/4)代理人	升理工	後藤 洋介	OF 2	石)	

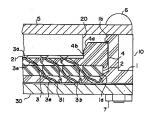
# (54) 【発明の名称】 パッケージ用ソケットコネクタ

識別記号

### (57) 【要約】

【目的】 パッケージ用ソケットコネクタ全体の厚さを 薄くし、更に、簡易な接続、コンタクトの簡便な交換及 びコンタクト同士の接触による短絡の回避を図る。

【構成】 ベース1、ミドル2、コンタクト3及び組込 みカバー4を組立ててアッセンブリ10とする。 コンタ クト3は、組込みカバー4とベース1とでサンドイッチ され、ミドル (インシュレータ) 2に支持されて一体化 される。組込みカバー4は、複数本のコンタクト3各々 を絶縁し、また、各々のコンタクト3の一端の半田ボー ル用接点3aを整列させ、更に、パッケージ20の半田 ポール21と半田ポール用接点3aとの位置合せを行 う。ベース1は、複数本のコンタクト3各々を絶縁し、 また、各々のコンタクト3の他端の基板パッド用接点3 bを整列させ、基板30の基板パッド31に接触させ る。



【特許請求の顧用】

【請求項1】 ペースと、コンタクトと、コンタクトを 支持するミドルと、コンタクトを整列させる組込みカバ ーとからアッセンブリを構成し、アッセンブリとパッケ ージプレートとの間にパッケージをサンドイッチ状に固 定することを特徴とするパッケージ用ソケットコネク 夕。

【請求項2】 コンタクトがアッセンブリの厚み方向に 対して傾斜していることを特徴とする請求項1記載のパ ッケージ用ソケットコネクタ。

【請求項3】 コンタクトが、弾性を有し、波形の形状 を呈し、かつ、ミドルにシーソー構造により支持される ことを特徴とする請求項1記載のパッケージ用ソケット コネクタ。

【請求項4】 コンタクトの先端に設けられた突記と、 パッケージに設けられた半田ボールとが接触することを 特徴とする請求項1記載のパッケージ用ソケットコネク 夕。

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、BGA (ポール・グリ ッド・アレイ) パッケージ等の接続に用いるソケットコ ネクタに関するものである。

[0002]

【従来の技術】従来のBGAパッケージ用ソケットコネ クタには、C字形状の弾力性を有するコンタクトが用い られている。この種のコネクタでは、コンタクトにばね 性をもたせるためにコンタクトの厚さが厚くなり、その 結果、ソケットコネクタが大きくなる。ソケットコネク タと基板との接続部においては、コンタクトは基板のス 30 ルーホールに対応し易いが、コンタクトと基板上のパッ ドとの接続は行い難い面がある。

[0003] また、コンタクトが損傷した場合、コンタ クトを交換しなければならないが、その際、C字形状の コンタクトでは、損傷したコンタクトの両隣りのコンタ クトが障害物となるため、コンタクトの交換が実際上困 難になるという欠点がある。

【0004】更に、コンタクトのC字形状の部分と、隣 りのコンタクトのC字形状の部分との間には、絶縁性の 動や衝撃等に起因してコンタクトが傾斜すると、C字形 状の部分同士が接触し、短絡する恐れもある。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】そこで、本発明は、従 来のパッケージ用ソケットコネクタの欠点を改良し、パ ッケージ用ソケットコネクタ全体の厚さを薄くし、ま た、接続を簡易に行うことができるようにし、更に、コ ンタクトの交換を簡便に行うことができるようにし、更 に、コンタクト同士の接触が発生しないようにするもの である。

[0006]

【課題を解決するための手段】本発明は、前記課題を解 決するため、次の手段を採用する。

【0007】(1)ベースと、コンタクトと、コンタク トを支持するミドルと、コンタクトを整列させる組込み カバーとからアッセンプリを構成し、アッセンプリとパ ッケージプレートとの間にパッケージをサンドイッチ状 に固定するパッケージ用ソケットコネクタ。

【0008】(2) コンタクトがアッセンブリの国み方 10 向に対して傾斜している前記(1)記載のパッケージ用 ソケットコネクタ。

【0009】(3) コンタクトが、弾性を有し、波形の 形状を呈し、かつ、ミドルにシーソー構造により支持さ れる前記(1)記載のパッケージ用ソケットコネクタ。

【0010】(4) コンタクトの先端に設けられた突起 と、パッケージに設けられた半田ポールとが接触する前 記(1)記載のパッケージ用ソケットコネクタ。

[0011]

【実施例】本発明の4つの実施例について図面を参照し 20 て説明する。

【0012】まず、本発明の第1実施例のBGAパッケ ージ用ソケットコネクタの外観の斜視図を図1に示す。 【0013】図2は、本発明の第1実施例を分解して示 す斜視図である。BGAパッケージ用ソケットコネクタ は、ペース1、ミドル (インシュレータ) 2、コンタク ト3、組込みカバー4、パッケージプレート5、ポルト 6及びナット7から構成される。

【0014】コンタクト3は、図3に示す形状を呈し、 BGAパッケージ半田ポール用接点3a、基板パッド用 接点3b及び中央部両側の係合部3d,3dから構成さ れる波形の弾性を有する導電体から製作されている。B GAパッケージ半田ポール用接点3aには、半田ポール に突き刺さるためのくさび状突起3cが設けられてい

【0015】図4に示すように、コンタクト3は、組込 みカパー4とベース1とでサンドイッチされ、ミドル2 に支持されて一体化される。組込みカバー4は、複数本 のコンタクト3各々を絶縁し、また、各々のコンタクト 3のBGAパッケージ半田ポール用接点3aを整列させ 部材を介在させる等の手段が講じられていないため、振 40 ている。また、組込みカバー4は、BGAバッケージ2 0のガイド部4aとBGAパッケージ20のはめ込み部 4 bを有し、BGAパッケージ20をガイドし、BGA パッケージ半田ポール用接点3aとBGAパッケージ2 0に設けられたBGAパッケージ半田ポール21との位 置合せを行うことができる。同様に、ベース1も、複数 本のコンタクト3各々を絶縁し、また、各々のコンタク ト3の基板パッド用接点3bを整列させている。

> 【0016】ベース1、ミドル2、コンタクト3及び組 込みカバー4を組立ててアッセンプリ10とし、アッセ 50 ンプリ10にBGAパッケージ20をはめ込み、パッケ

ージプレート5をかぶせ、全体を基板30にポルト6と ナット7とにより締め付ける。この締め付けの程度によ って、各々のコンタクト3に加わる力は、強弱変化す る。ミドル2から突出しているコンタクト3の腕部分3 eは、BGAパッケージ20と基板30とにより図4の 上下方向に挟圧力を加えられると、弾性変形し、BGA パッケージ半田ボール用接点3aがBGAパッケージ半 田ポール21に接触し、基板パッド用接点3bが基板パ ッド31に接触し、BGAパッケージ20と基板30と は、接続される。

【0017】アッセンプリ10の組立の詳細を述べる と、まず、コンタクト3をミドル2に差し込み、コンタ クト3の係合部3d、3dをミドル2に支持させること によりコンタクト3を僅小な角度範囲内で回動可能とす る。次に、ミドル2を基板30上に配置されたベース1 の凹部1aにはめ込み、組込みカバー4をかぶせ、ベー ス1の係止部1bにより組込みカバー4を固定する。こ こまでの状態を図5に実線で示す。BGAパッケージ2 0をかん合する際には、組込みカバー4にBGAパッケ ージ20をはめ込み、パッケージプレート5をかぶせ、 ポルト6とナット7とを締め付けることにより、BGA パッケージ20をコンタクト3のBGAパッケージ半田 ボール用接点3aのくさび状突起3cとパッケージプレ ート5との間に挟み込む。

【0018】次に、本発明の第2実施例を説明すると、 第1実施例においては、パッケージプレート5を単なる 板に構成しているが、第2実施例においては、BGAバ ッケージ20の厚みのばらつきに対応して、図6に示す ように、厚み公差吸収用ばね5 a付のパッケージプレー ト5に構成する。

【0019】続いて、本発明の第3実施例を説明する。 第1実施例においては、基板30に基板パッド31が設 けられているが、基板にスルーホール (図8のスルーホ ール32参照)が設けられている場合には、図7に示す ように、第3実施例においては、ペース1とミドル2と を一体とすることができ、パッケージプレート5をネジ 止めせずに、係止部5ト付のパッケージプレート5に構 成し、係止部5 bをペース1の係止凹部1 cに係止する ので、ボルトとナットとを省略することができる。 【0020】更に、本発明の第4実施例を図8に示す。 40

第4実施例は、第3実施例と対比して、そのパッケージ プレート5に係止部5bを欠如する点のみで相違する。 ただし、ポルト6とナット7とを必要とする。

#### [0021]

[発明の効果] 本発明は、次の効果を奏する。 【0022】(1)パッケージ用ソケットコネクタ全体 の厚さを薄くすることができる。

【0023】(2)パッケージ用ソケットコネクタの組 立及び分解を簡易に行うことができる。

[0024] (3) コンタクトとパッケージに設けられ 50 31

た半田ボールとの接触が安定し、また、コンタクトのピ ッチずれが起き難くなる。

【0025】(4)パッケージ用ソケットコネクタと基 板との接続は、基板上のパッドでも、スルーホールでも 対応することができるから、便利である。

【0026】(5) コンタクトが損傷したとき、コンタ クトのみの交換も容易に行うことができる。 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1実施例の外観の斜視図である。

【図2】本発明の第1実施例を分解して示す斜視図であ

【図3】本発明の第1実施例におけるコンタクトの斜視 図である。

【図4】本発明の第1実施例にBGAパッケージをはめ 込んで、基板にポルトとナットとにより固定した状態の 断面図である。

【図5】BGAパッケージをはめ込む前の本発明の第1 実施例と基板との断面図である。

【図6】本発明の第2実施例におけるパッケージプレー 20 トの斜視図である。

【図7】本発明の第3実施例を分解して示す斜視図であ

【図8】本発明の第4実施例にBGAパッケージをはめ 込んで、基板にポルトとナットとにより固定した状態の 断面図である。

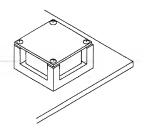
#### 【符号の説明】

- ベース
- 1 a 凹部
- 1 b 係止部

*30* 1 c

- 係止凹部 2 ミドル (インシュレータ)
- 3 コンタクト
- 3 a BGAパッケージ半田ポール用接点
- 3 b 基板パッド用接点
- 3 c くさび状突起
- 3 d 係合部
- 3 e 除部分
- 4 組込みカパー
- ガイド部 4 a
- 4 b はめ込み部
- - 5 パッケージプレート 5 a 厚み公差吸収用ばね
  - 係止部 5 b
  - ボルト
  - ナット
- 1.0 アッセンブリ
- 20 BGAパッケージ
- 2 1 BGAパッケージ半田ポール
- 基板 3.0
  - 基板パッド

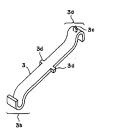
[図1]

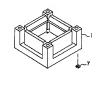


5

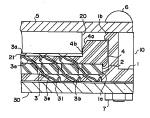


[図3]

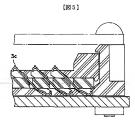




[図4]



040





[図6]

